



／ 私たちが調べました ／

【栗山小6年メンバー】
 山崎 遼河・岡村 知優・丹生 明加・村口 理人
 北川 琉聖・石岡 瑞規・佐藤 希美

皆さんは栗山の自然環境に疑問を持たれたことはありませんか？
 栗山では、これまでさまざまな自然活動が行われており、特に「ハサンベツ地区」は平成13年から20年計画で自然保護活動を継続し、現存されている。そこで私たちは、栗山の川に着目し、現状について調査した。

昨年10月に夕張川の清掃を行い、ゴミの量を集計すると、大量のゴミがあることが分かった。2時間の

夕張川のゴミの実態

栗山小特別企画

「夕張川」

現状を知って、みんなで守る

本ページでは栗山小学校6年生が総合的な学習「豊かな里山に生きるさとの川」で作成したレポートを紹介しします。



▲記事の全編はWEBで公開

栗山小学校 夕張川 検索



栗山消防団 出初式

1月6日、新春恒例の出初式が開催され、駅前通り商店街などで「出初はしごり」、カルチャープラザでは式典がそれぞれ行われました。

午前中の「はしごり」は今年1年の無火災を祈願し行われているもので、高さ約7メートルのはしごの上で登梯員が掛け声とともに妙技を披露。午後からは、長年にわたり消防団活動に貢献された方々への表彰などが行われました。

北海道知事表彰

- 表彰状（勤続30年）
 - 第1分団部長 渋谷 俊昭
 - 第2分団部長 都築 輝昭
- 表彰状（勤続20年）
 - 第1分団班長 中井 浩輝
 - 第2分団班長 中川 和政
 - 第3分団班長 藤島 利充
 - 第3分団班長 河野 友秋
- 表彰状（勤続10年）
 - 第1分団班長 野村 和範
 - 第2分団班長 仁平 将太

北海道消防協会会長表彰

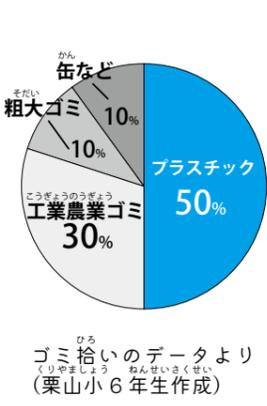
- 特別功績賞
 - 団本部副団長 國岡 正好
- 勤続章（勤続20年）
 - 第3分団副分団長 丸山 勝
 - 第1分団班長 梅津 良平
 - 第3分団班長 越前谷孝行
 - 第3分団班長 河野 友秋
 - 第3分団班長 岡村 伸明
- 勤続章（勤続10年）
 - 第2分団班長 仁平 将太
 - 第3分団班長 須郷 章生
 - 第3分団班長 澤田 真也

出初式表彰者

（敬称略）

北海道消防協会 空知地方支部長表彰

- 勤続賞（勤続25年）
 - 第1分団班長 仲井 浩祐
 - 第3分団班長 谷内 智隆
 - 第3分団班長 墨谷 巖
 - 第3分団班長 片山 肇
- 勤続章（勤続15年）
 - 第1分団班長 野村 和範
 - 第3分団班長 小倉 大樹
- 勤続章（勤続5年）
 - 第1分団班長 武岡 真吾
 - 第1分団班長 金谷 拓実
 - 第1分団班長 目々澤雄太
 - 第1分団班長 柿本 拓也
 - 第1分団班長 渡邊 匡哉
 - 第2分団班長 菅原 拓
 - 第2分団班長 井内 優
 - 第2分団班長 橋場 和希
 - 第3分団班長 岸本 大輔
 - 第3分団班長 國本 英樹
 - 第3分団班長 中谷 達郎
 - 第3分団班長 中島 紀章
 - 第3分団班長 井澤 智明
 - 第3分団班長 田村 直弥
 - 第3分団班長 根井真奈美
 - 女性消防部班長 水野 千晶
 - 女性消防部班長 増田 由美



活動で合計220kgにのぼる。だが、これは全体の1割にも満たない程の量だ。自然環境に悪いプラスチックが約5割（約100kg）をしめる（右記グラフ）。これは、川が汚れる原因と推測する。次に多いのは工場で出たゴミで、約3割（約60kg）。農業で使う袋がたくさんあった。このゴミは風で飛ばされたと推測でき、缶のゴミからはポイ捨てが行われていることも活動で分かった。魚にとって大量のゴミがある場所は住みづらいだろう。

ゴミを捨てている人がたくさんいる現状。なぜ、環境のことを考えず、大人たちがゴミを捨て、子どもたちが時間を使い、拾わなければならないだろうか。



夕張川周辺の大量のごみが発見された（10月10日）

ゴミを減らすために

なぜ、ポイ捨てはいけないのだろうか。例えば雨風によって川へ運ばれ海へ流れ着き、劣化したゴミが細かなプラスチックなどになり、川や海が汚染される。生き物が誤飲してしまう場合もある。

他にも魚道にゴミが入り、魚が魚道に入りづらくなる。生き物の産卵の妨げになる場合もある。また、人間にも害がある。ゴミを誤飲した状態の魚を食べると健康被害を受ける場合もある。

そこで、ポイ捨てを行っている人に注意をし、ゴミ拾いイベントの協力をするなど、水環境に目を向けて見てはどうだろうか？

また、夕張川の現状を知り、水環境に目を向け、自分たちができるゴミの削減工夫で、5Rを考えた。5Rは、3R（リデュース、リユース、リサイクル）のほかにリペア、リターンが追加されたもの。これらを参考に、家庭でゴミの分別をしっかり行なってほしい。

今回の記事を読み、一人一人が意識を改め、小さいことから行動を移してほしい。